

月刊おかしょうき

おかしょうき

発表!  
第24回  
杉野十佐一賞!

2020

1

決定！第24回杉野十佐一賞！ 4

無人駅鑑賞「カンテラ」 むさし 26

会員雑詠集「無人駅」 29

■例月句会結果■

おかじょうき川柳社 川柳忘年会2019 39

十和田たてがみ川柳会 11月句会報 47

■作品鑑賞■

—奈良一艘がとことん深読む—

「深艘心理」 奈良一艘 46

Infomation 50～

# 杉野十佐一賞

題「れい」

すぎのとさいち▼昭和26年におかじょうき川柳社を設立。没年の昭和54年まで初代代表として多くの作家を育成。永年にわたる川上三太郎との親交から童飛岬の三太郎句碑建立に尽力。  
【集計方法】点数は、各選者の特選を5点、秀逸3点、佳作1点とし、同点の場合、より高い位に選ばれているものが上位。

## ■第24回杉野十佐一賞 大賞作品■

〔12点〕(秀) 政二・れいこ・由紀子(佳) ちえみ・澄子・むさし

### 失礼と無礼にかける味の素

小林茂子

(岡山県岡山市)



【受賞の言葉】

思いがけず大賞をいただき誠にありがとうございます。四十年前、産婦人科で「お腹の赤ちゃんは双子です」と告げられた時と同じくらい本当に驚きました。毎月、「おかじょうき」を楽しみにしております。読む度、川柳の新鮮さ、ユニークさ、感覚の鋭さに驚きわくわくしています。その様な魅力的な川柳に少しでも近づきたいと杉野十佐一賞に挑戦しました。自分の心のありようを見つめていく中でこの句が生まれました。「失礼」・「無礼」は相手からされた受け身のものではなく、そう感じる自分の感情が問題なのではないかと思えました。迷いながらこれからは川柳に向き合っていきたいと思えます。貴重な経験をありがとうございました。

失礼と  
無礼にかける  
味の素  
茂子

【準賞・10点】

(特) れいこ(佳) 政二・由紀子・ちえみ・澄子・むさし  
めぐすりがれいのかたちでおちてくる 青森県 笹田かなえ

【8点】

(特) むさし(秀) 政二  
例外のない一日だった手を洗う 新潟県 夏井せいじ

【7点】

(秀) れいこ・ちえみ(佳) 由紀子  
広東風れいこさんの昼下がり 青森県 土田雅子

(秀) ちえみ(佳) 政二・れいこ・澄子・むさし  
プレパレートにはさむ紫色の霊 愛媛県 大内せつ子

【6点】

(特) 澄子(佳) 政二  
これをもちましてしきをとじます 礼 青森県 小野五郎

(特) 政二(佳) むさし  
敬礼のままお月さま泣いている 静岡県 句ノ一

(特) ちえみ(佳) 由紀子  
オカッパノレイコレイワノイチリンシャ 福島県 中野敦子

【5点】

(特) 由紀子  
零の穴へイチゴジャム詰めさあパーティー 愛媛県 山内房子

(秀) ちえみ(佳) 由紀子・むさし  
オクラホマミクスは例年通り小雨決行 愛媛県 高橋こう子

(秀) 澄子(佳) 政二・由紀子  
綺麗だと言われきれいを光らせる 奈良県 目黒友遊

(秀) れいこ(佳) 由紀子・ちえみ  
コロンのレインコートを叩き売り 秋田県 佐藤春子

(佳) 政二・れいこ・由紀子・ちえみ・むさし  
れいとしてあなたを上げておきました 奈良県 ひとり静

【4点】

(秀) 澄子(佳) ちえみ  
例のアレですねと春の隙間から 鳥取県 平尾正人

(秀) 政二(佳) むさし  
オルガンに合わせて礼をする桜 愛知県 松長一步

(秀) 由紀子(佳) 澄子  
令よ和よ泣くなロミオとジュリエット 愛知県 丸山 進

(秀) むさし(佳) 政二  
冷蔵庫四角い夜が立っている 高知県 小野善江

(秀) 政二(佳) れいこ  
樹齢千年笑えたぶんが伸びたぶん 青森県 千葉風樹

【3点】

(秀) むさし  
漢字から戦 ひらがなかられいわ 大阪府 荻野浩子

(秀) 由紀子  
セ氏0度アジの開きにさも似たり 青森県 熊谷冬鼓

(秀) ちえみ  
起立礼着席なんきんたますだれ 福岡県 柴田美都

(秀) 政二  
幽霊になるまで少しお待ちあれ 青森県 まみどり

(秀) 澄子  
柩までの通過儀礼をスルーする 愛媛県 村山浩吉

(秀) むさし  
午前0時違う私起き上がる 青森県 村上あつこ

(秀) 由紀子  
泣いたのは狼少女異例です 北海道 河野潤々

(佳) 政二・由紀子・ちえみ  
ぐんにやりと綺麗に歪むふかみどり 愛媛県 郷田みや

(佳) れいこ・由紀子・澄子  
5mずつちびんで零で消えるはず 高知県 萩原良子

(佳) 政二・澄子・むさし  
礼儀正しく悲鳴をあげて生きている 青森県 坂本清乃

(佳) 由紀子・ちえみ・澄子  
求愛のダンスの例にされまして 京都府 森田律子



(佳) れいこ・ちえみ・むさし 通りすがりのきれいな穴に落ちる	秋田県 一 帆
(佳) 政二・れいこ・ちえみ れいが宿ると滑る針先	大阪府 笠嶋恵美子
(佳) 政二・れいこ・澄子 一礼をして摩周湖に消えてゆく	北海道 澤野優美子
(佳) れいこ・ちえみ・澄子 朝焼けじみた夕焼けじみたレイアウト	愛媛県 中西 亜
(佳) 政二・由紀子・澄子 姉さんの礼儀正しきアマミダ籤	愛知県 中川喜代子
(佳) れいこ・ちえみ・澄子 鮮やかなれいを残して水になる	京都府 蟹口和枝
(佳) 政二・澄子・むさし 播り鉢の溝へ令和をお連れする	北海道 高橋 蘭
(佳) 政二・れいこ・むさし 礼服に雨の匂いのする記憶	青森県 須藤しんのすけ
(佳) れいこ・ちえみ・澄子 れいちゃんに水色を読み聞かせ中	徳島県 徳長 怜
(佳) 由紀子・ちえみ・むさし アブラカタブラ失礼ですが消えますよ	愛知県 伊賀 武久
(佳) 政二・れいこ・ちえみ れいこさんがにつこりとした こわい	兵庫県 中西南子
(佳) れいこ・由紀子 父さまは近ごろ薄れゆくきれい	愛知県 瀧村小奈生
(佳) 政二・むさし 一礼をする飛べそうな気がします	京都府 和田洋子
(佳) れいこ・むさし 冷蔵庫の八分音符や四分音符	福井県 天谷由紀子
(佳) 政二・ちえみ 一礼をされてほたるが胸に来た	長野県 丸山健三
(佳) 政二・由紀子 「れ」と「い」とのその真ん中の弱酸性	大阪府 雨森茂喜
(佳) れいこ・由紀子 いろはかられいの2文字が逢いに来る	愛知県 安井紀代子
(佳) 政二・由紀子 麗の字をちゃんと書いてと持つてくる	滋賀県 大橋啓子
(佳) れいこ・澄子 阿と呼も礼も無礼も気候危機	愛知県 三好光明
(佳) 政二・れいこ きりつれいそらは今でもうすぐもり	愛知県 猫田千恵子
(佳) ちえみ・むさし ジッパーが笑う失礼な礼服	青森県 きさらぎ彼吾
(佳) 由紀子・澄子 シェアしませんかフイジーモルディブセブ冷気	愛媛県 中西 亜
(佳) れいこ・むさし 号令が聞こえる向日葵の背後	大阪府 本多洋子

【2点】

(佳) れいこ・ちえみ 赤ちゃんはレインシューズでやって来る	神奈川県 加藤ゆみ子
(佳) 澄子・むさし 慣例にしたがい否認から黙秘	青森県 濱山哲也
(佳) れいこ・むさし 例えればソーラーパネルと月見草	青森県 熊谷冬鼓
(佳) 政二・ちえみ いい例があると言われたダンゴムシ	兵庫県 村井広子
(佳) 由紀子・澄子 例文・背骨がもうだめなのです	大阪府 竹井 紫乙
(佳) 由紀子・ちえみ つままないつままないつままない	大阪府 徳山泰子
(佳) 政二・むさし 誰かを想うとてもきれいな時間です	京都府 西田雅子
(佳) 由紀子・澄子 そこそここのそこあたりの霊柩車	福岡県 柴田美都
(佳) 由紀子・ちえみ 号令がかかった合羽いるだろう	石川県 奥野とみ子
(佳) 政二・由紀子 「冷っ」と水がずれたでしょ見えるでしょ	東京都 伊藤こうか
(佳) れいこ・澄子 秘めやかに返戻される夜の裏	京都府 蟹口和枝
(佳) 由紀子・澄子 令月や白夜に落ちた生卵	奈良県 中村せつこ
(佳) 政二・むさし 私を母にした子に礼を言う	大阪府 里山はるえ
(佳) 由紀子・ちえみ 事例1崩れた崖の柿一つ	愛媛県 仙波草苑
(佳) れいこ・ちえみ レインボーバスきみをたすけにゆくところ	秋田県 佐渡真紀子
(佳) 政二・むさし 黒板とチョークの匂い起立	愛媛県 青野 舞
(佳) れいこ・ちえみ しばらくは冷凍イカで暮らすことに	青森県 吉見恵子
(佳) 政二・れいこ わたくしも零度で凍り始めます	愛媛県 鎌倉俊一
(佳) れいこ・澄子 羽付けて例の如くを飛び越える	高知県 森乃 鈴
(佳) 澄子・むさし 辞令なら芋焼酎で中和した	静岡県 渡辺遊石
(佳) ちえみ・むさし 失礼ね 監視カメラが視ています	岩手県 熊谷岳朗
(佳) 政二・むさし 令和元年今朝もしつかり歯を磨く	青森県 ひ と は

【1点】

腸のきれいな人と行く彼岸  
きりつれいすとりゲームいまかきよ  
なるようになるさと鈴を振り振る  
レイ掛けてください わたしの晒し首  
こんなれいどつでつしやるか 黄身つぶす  
いいね押すレレおじさんから後光  
れいれいしい挨拶状が届く 夜  
冷泉の底にゆうべを沈めるね  
起立 礼 昭和も遠くなつちやつた  
右側に君霊感はないけれど  
お札などいらな生きていますから  
最近れいしてるゝ週2くらいかな  
寒冷地仕様の人がみつからぬ  
モーマクサラマンダー礼儀は礼儀  
お札にひとつ黄昏ひとつどうぞどうぞ  
まだ駆ける齢はゆっくり追ってこい  
れいわヤーイ まだ肛門へ届かない  
ふくろうの礼砲響く骨董屋  
こんなが霊長類の頂点で  
褐色のオウムがレイの歌だった  
きりつ・れい戦前戦後引き連れて  
守護霊のれいで巻き舌する決まり  
逝く先はほうれい線の先にある  
馬鈴薯の「れい」が膨らむ発芽する

福井県 奥村美枝子  
新潟県 谷沢けい子  
大阪府 嶋澤喜八郎  
香川県 嶋村 幸  
静岡県 米山明日歌  
愛知県 丸山 進  
青森県 村上てる  
北海道 四ツ屋いずみ  
長野県 小池孝一  
愛媛県 吉原美佐  
佐賀県 美高けい  
大阪府 雨森茂喜  
青森県 渡邊こあき  
青森県 奈良一艘  
滋賀県 安井茂樹  
愛知県 稲垣康江  
北海道 木暮健一  
兵庫県 河内谷恵  
青森県 斎藤早苗  
長野県 西沢葉火  
青森県 まきこ  
東京都 飯島章友  
福岡県 もりともみち  
奈良県 中村せつこ

男鹿半島で水の御礼を思いつく  
冷静に呑んでいますスピーカー  
冷凍の秋刀魚の腸と発泡酒  
充電が0%骨となる  
さびしくて絶対零度から発火  
例によりでんでんむしの薄化粧  
私はわたし高齡者なんて言わないで  
起立 礼 着席は未だ許されず  
共犯者レトイは今も逃走中  
巻き舌である令和にもR  
礼拝堂の猫は燃え尽き症候群  
妻に礼先にあの世で待っている  
御札に黒子ひとつを差し上げる  
自販機が礼儀正しくおもてなし  
除霊したヒョウタンゴミムシの妙子  
馬鈴薯のレゾンデールヴィンソワーズ  
ややこしい浮世ゆゆしき冷蔵庫  
零点のテスト用紙で折った鶴  
零下二度ぬいぐるまれてころがりぬ  
やみくもに補虫網振る あれい型  
落とし穴をとるか例外をとるか  
八時十五分に黙礼するハト  
日日は好日 幽霊に足がある  
穴を掘る月がきれいな夜だから  
凡例 推測読みをしています

北海道 澤野優美子  
滋賀県 大谷のり子  
和歌山県 木本朱夏  
愛知県 丹下 純  
兵庫県 妻木寿美代  
滋賀県 重森恒雄  
青森県 葉 閑女  
宮城県 須川柁子  
秋田県 佐藤春子  
愛知県 猫田千恵子  
青森県 鳴海賢治  
静岡県 柳谷益弘  
青森県 船水 葉  
愛媛県 大西 進  
大阪府 小林康浩  
京都府 竹内知子  
兵庫県 妹尾 凜  
長野県 興津幸代  
愛知県 青砥和子  
大阪府 小川佳恵  
長野県 樹萄らき  
広島県 笹重耕三  
宮城県 須川柁子  
福井県 奥村美枝子  
青森県 渡邊こあき

夕焼けのせんれい受けているザクロ  
縦に振るしかない首レイを掛けられて  
例題の×になる 私人ow  
こんな日はトカゲにゆるす無礼講  
二小節目のれいにモザイクをかける  
れい状にアートネイルが四苦八苦  
素ウドン一杯分しかない令和  
花むしる敷いてれいさん呼んでみる  
れいれいれい隙間が青白く腐る  
礼服のボタン外して六道へ  
満員御礼ついに私を暴露する  
ジヨバンニを零番線で待っている  
そののちの母のきれいな蝸牛管  
手をつなぐレイ・チャールズのファソラシド  
そうなんだほぼ夢なんだれいなんだ  
ブローチにするわね骨になったれい  
巡礼の杖が夕風色になる  
前例が無いのでれいをつくります  
「起立れい」叫んだころの甘酸っぱさ  
ドギマギはしないあなたの加齢臭  
実体に零を掛けたら消えました  
起立、礼腰はわかつてきたのです  
0に似て観音様の立ち姿  
墨の香のれいが迷子の令和です  
休業中の純喫茶には麗子像

京都府 西田雅子  
鳥取県 平尾 正人  
京都府 河村啓子  
愛知県 土園映子  
奈良県 岡谷 樹  
愛媛県 本田 醇子  
秋田県 田久保亜蘭  
北海道 嶺岸 柳舟  
東京都 藤田めぐみ  
青森県 夏草ふぶき  
青森県 まみどり  
青森県 中村 誠子  
愛知県 瀧村小奈生  
青森県 成田我楽  
愛媛県 土居新山  
東京都 藤田めぐみ  
愛媛県 高畑俊正  
愛媛県 柳田かおる  
北海道 酒井麗水  
愛媛県 山本 毅  
静岡県 柳谷益弘  
大阪府 小原由佳  
愛知県 今村美根子  
大阪府 里山はるえ  
石川県 藤村容子

たとえれば根性なしの明太子  
令月のつかいかい棒の寸足らず  
最敬礼象のうんこよサバンナよ  
0・1のリビドー自衛隊  
無礼など知る由もないスイトビー  
これからも宜しくたのむ 冷蔵庫  
冷戦になったわたしと私と  
銀の月夜は霊苑のカーニバル  
あなたさまはしつれいですがどなたかな  
おれい状一〇〇枚鳥になる 今宵  
あしたも黙礼 神様仏様  
起立礼ごきげんようとチューリップ  
名前です目礼だけの交差点  
反芻をしてもれいには味が無い  
恋々零々零々零々墓  
冷笑なホホホに薔薇の棘フッフ  
真相は〇番線に着いてから  
麗の字が恐竜になる夏休み  
零・霊・麗 揺すれば落ちてきた欠片  
月がきれいで零にもどってみたくなる  
失礼してナマケモノになります  
ボクは今幽霊船の航海士  
無礼ですここはあなたの空ですか  
れいからの便りスリッパ履いてます

北海道 浪越靖政  
滋賀県 重森恒雄  
愛知県 中川喜代子  
愛媛県 正岡鏡花  
愛媛県 青野 舞  
青森県 吉田吹喜  
青森県 中村 誠子  
鳥取県 斉尾くにこ  
東京都 上原 稔  
石川県 表よう子  
青森県 鳴海賢治  
和歌山県 木本朱夏  
青森県 稲見則彦  
愛媛県 土居新山  
岡山県 藤井智史  
広島県 笹重耕三  
静岡県 渡辺遊石  
東京都 飯島章友  
滋賀県 畑山美幸  
滋賀県 安井茂樹  
静岡県 中前棋人  
青森県 稲見則彦  
福井県 酒井曉美  
大阪府 谷口 義



徳永政二選

とくながせいじ／滋賀県・「びわこ番傘川柳会」所属

【佳作】

れいからの便りスリッパ履いてます  
令和元年今朝もしつかり歯を磨く  
月がきれいで零にもどつてみたくなる  
麗の字をちゃんと書いてと持つてくる  
一札をさされてほたるが胸に来た  
反芻をしてもいいには味が無い  
あしたも黙礼 神様仏様  
あなたさまはしつれいですがどなたかな  
冷戦になったわたしと私と  
例文として零れ落つ萩の花  
休業中の純喫茶には麗子像  
「れ」と「い」とのその真ん中の弱酸性  
「起立れい」叫んだころの甘酸っぱさ  
綺麗だと言われきれいを光らせる  
姉さんの礼儀正しきアマダ籤  
一札をして摩周湖に消えてゆく

大阪府 谷口 義  
青森県 ひ と は  
滋賀県 安井茂樹  
滋賀県 大橋啓子  
長野県 丸山健三  
愛媛県 土居新山  
青森県 鳴海賢治  
東京都 上原 稔  
青森県 中村誠子  
徳島県 徳長 怜  
石川県 藤村容子  
大阪府 雨森茂喜  
静岡県 柳谷益弘  
北海道 酒井麗水  
奈良県 目黒友遊  
愛知県 中川喜代子  
北海道 澤野優美子

礼服に雨の匂いをする記憶

れいこさんがにつこりとした こわい  
わたくしも零度で凍り始めます  
めぐすりがれいのかたちでおちてくる  
八時十五分に黙礼するハト  
零点のテスト用紙で折った鶴  
挿り鉢の溝へ令和をお連れする  
れいが宿ると滑る針先  
妻に礼先にあの世で待っている  
黒板とチョークの匂い起立 れい  
私を母にした子に礼を言う  
私はわたし高齡者なんて言わないで  
消しゴムは必要でしょう令和とて  
礼儀正しく悲鳴をあげて生きている  
きりつれいそらは今でもうすぐもり  
プレパラートにはさむ紫色の霊  
「冷」と水がずれたでしよ見えるでしよ  
例文のどれもが青みがかったている

青森県 須藤しんのすけ  
兵庫県 中西南子  
愛媛県 鎌倉俊一  
青森県 笹田かなえ  
広島県 笹重耕三  
長野県 興津幸代  
北海道 高橋 蘭  
大阪府 笠嶋恵美子  
静岡県 柳谷益弘  
愛媛県 青野 舞  
大阪府 里山はるえ  
青森県 葉 閑女  
岩手県 熊谷岳朗  
青森県 坂本清乃  
愛知県 猫田千恵子  
東京都 大内せつ子  
東京都 伊藤こうか  
滋賀県 北村幸子

これをもちましてしきをとじます 札  
れいとしてあなたを上げておきました  
お札などいらぬ生きていますから  
冷蔵庫四角い夜が立っている  
いい例があると言われたダンゴムシ  
一札をする飛べそうな気がします  
ぐんにやりと綺麗に歪むふかみどり  
なるようになるさと鈴を振りに振る  
誰かを想うとてもきれいな時間です

青森県 小野五郎  
奈良県 ひとり静  
佐賀県 美高けい  
高知県 小野善江  
兵庫県 村井広子  
京都府 和田洋子  
愛媛県 郷田みや  
大阪府 嶋澤喜八郎  
京都府 西田雅子

【秀逸】

例外的ない日だった手を洗う  
失札と無札にかける味の素  
幽霊になるまで少しお待ちあれ  
樹齢千年笑えたぶんが伸びたぶん  
オルガンに合わせて礼をする桜

新潟県 夏井せいじ  
岡山県 小林茂子  
青森県 まみどり  
青森県 千葉風樹  
愛知県 松長 一步  
静岡県 句 ノ 一

◆選評

今回、課題が変わればこれだけ集まる句が変わるのかと驚いた。まるで雑詠のようだった。  
また、考えるのも大変だったと思う。そのことが集まった句からも伝わってきた。だから、結果がどうなるのかと楽しみでもあった。

【秀逸】

例外的ない日だった手を洗う  
課題からの「例外」が句を新しくしている。また、静かな「手を洗う」がいい。そして、なにもなかった一日がありがたく思い、日常を大切に作る者の心が伝わる。

失札と無札にかける味の素

「失札」と「無札」を現在とすれば、「味の素」世代は少し昔になる。その時代の余裕あるふるまいが書かれている。その結果はどうなるだろう。

幽霊になるまで少しお待ちあれ

「幽霊」はあくまで想像する人の心の中に存在する。だから「お待ちあれ」と言われても困ってしまう。迷惑と言えば迷惑だが、そこがおもしろい。

樹齢千年笑えたぶんが伸びたぶん

いろいろなことが起こるこの世だから、とにかく笑っていられる時代はいい。たよりないと思う人もいるかもしれないが、そうでない時代を経験して

いる人ははつきりわかつている。

オルガンに合わせて礼をする桜

「オルガン」「礼」「桜」と並び、その時代をふり返る。子どもの頃の記憶は断片的だが、中でも「オルガン」の響きが耳に残っている。「桜」のように「礼」をしていたかもしれない。

【特選】

敬礼のままお月さま泣いている  
まんまるのお月さんに父の姿が浮かぶ。なんとも言えない表情で「敬礼」をしている。  
悔しかったであろう、無事帰り、家族と会いたかったであろうと思うと泣けてくる。





なかはられいこ選  
なかはられいこ／岐阜県・「ねじまき句会」所属

【佳作】

れいこさんがにつこりとした こわい  
わたくしも零度で凍り始めます  
号令が聞こえる向日葵の背後  
羽付けて例の如くを飛び越える  
礼服に雨の匂いのする記憶  
名前で目礼だけの交差点  
おれい状一〇〇枚鳥になる 今宵  
銀の月夜は霊苑のカーニバル  
これからも宜しくたのむ 冷蔵庫  
令月のつかい棒の寸足らず  
きりつれいそらは今でもうすぐもり  
0に似て観音様の立ち姿  
冷静にあなたの黒を脱ぐんだよ  
ごらんなきいまし冷却水の塔  
いろはかられいの2文字が逢いに来る  
そのちの母のきれいな蝸牛管  
しばらくは冷凍イカで暮らすことに

- |     |        |
|-----|--------|
| 兵庫県 | 中西 南子  |
| 愛媛県 | 鎌倉 俊一  |
| 大阪府 | 本多 洋子  |
| 高知県 | 森 乃 鈴  |
| 青森県 | 須藤しのすけ |
| 青森県 | 稲見 則彦  |
| 石川県 | 表 よう子  |
| 鳥取県 | 斉尾くにこ  |
| 青森県 | 吉田 吹喜  |
| 滋賀県 | 重森 恒雄  |
| 愛知県 | 猫田千恵子  |
| 愛知県 | 今村美根子  |
| 福井県 | 天谷由紀子  |
| 鳥取県 | 斉尾くにこ  |
| 愛知県 | 安井紀代子  |
| 愛知県 | 瀧村小奈生  |
| 青森県 | 吉見 恵子  |

阿と咩も礼も無礼も氣候危機  
一礼をして摩周湖に消えてゆく  
穴を掘る月がきれいな夜だから  
れいちゃんに水色を読み聞かせ中  
零下二度ぬいぐるまれてころがりぬ  
通りすがりのきれいな穴に落ちる  
朝焼けじみた夕焼けじみたレイアウト  
自販機が礼儀正しくおもてなし  
礼拝堂の猫は燃え尽き症候群  
巻き舌であーる令和にもR  
鮮やかなれいを残して水になる  
れいが宿ると滑る針先  
充電が0%骨となる  
父さまは近ごろ薄れゆくきれいな  
樹齡千年笑えたぶんが伸びたぶん  
守護霊のれいで巻き舌する決まり  
レインボーバスキミをたすけにゆくところ  
こんなんが霊長類の頂点で

- |     |         |
|-----|---------|
| 愛知県 | 三好 光明   |
| 北海道 | 澤野 優美子  |
| 福井県 | 奥村 美枝子  |
| 徳島県 | 徳 長 怜   |
| 愛知県 | 青 砥 和子  |
| 秋田県 | 一 帆     |
| 愛媛県 | 中 西 亜   |
| 愛媛県 | 大 西 進   |
| 青森県 | 鳴 海 賢治  |
| 愛知県 | 猫田千恵子   |
| 京都府 | 蟹 口 和枝  |
| 大阪府 | 笠 嶋 恵美子 |
| 愛知県 | 丹 下 純   |
| 愛知県 | 瀧村小奈生   |
| 青森県 | 千 葉 風樹  |
| 東京都 | 飯 島 章友  |
| 秋田県 | 佐 渡 真紀子 |
| 青森県 | 斎 藤 早苗  |

ブレバライトにはさむ紫色の霊  
赤ちゃんはレインシューズでやって来る  
冷蔵庫の八分音符や四分音符  
5mmずつちぢんで零で消えるはず  
秘めやかに返戻される夜の裏  
いいね押すレレおじさんから後光  
例文のどれもが青みがかっている  
れいとしてあなたを上げておきました  
例えればソーラーパネルと月見草

- |      |        |
|------|--------|
| 愛媛県  | 大内せつ子  |
| 神奈川県 | 加藤ゆみ子  |
| 福井県  | 天谷由紀子  |
| 高知県  | 萩原 良子  |
| 京都府  | 蟹 口 和枝 |
| 愛知県  | 丸 山 進  |
| 滋賀県  | 北村 幸子  |
| 奈良県  | ひとり 静  |
| 青森県  | 熊谷 冬鼓  |

【秀逸】  
コロンボのレインコートを叩き売り  
失礼と無礼にかける味の素  
例文として零れ落つ萩の花  
霊験あらかた使い果たして桃  
広東風れいこさんの昼下がり

- |     |        |
|-----|--------|
| 秋田県 | 佐藤 春子  |
| 岡山県 | 小林 茂子  |
| 徳島県 | 徳 長 怜  |
| 京都府 | 内田 真理子 |
| 青森県 | 土田 雅子  |
| 青森県 | 笹田 かなえ |

◆選評「なんとつ題」

今年の題は破格であった。投句された方々はそうとう困ったり悩んだりしただろうと思う。選をするほうも同じように困ったり悩んだりした。あたまを抱えたまま最終的には雑詠のつもりで選に臨んだのだ。なんとという題だ、まったく。

特選

めぐすりがれいのかたちでおちてくる

落ちてくる目葉の一滴を下から見上げた、その一瞬がスローモーションでイメージできた。脳が漢字に変換する、そんな時間さえないほんの瞬間のできごと。だから、

全文ひらがなのだと思う。そこに意味はなく、感情でもなく、感覚でもない。ただ自分の目が捉えた映像だけが書かれているのに、写生でもない。なものでもない一句。そこに強く惹かれた。

秀逸5

広東風れいこさんの昼下がり

「風」で「的」である。このテキスト感がいいなと思う。羽根のついた扇子を優雅に使う、チャイナドレスの女性の姿がつかのま浮かび、いやいや「風」で「的」なんだってばと思いつくと、女性は霧散するのだ。そしてただの雰囲気だけが残る。この雰囲気

気は好ましい。

秀逸4

霊験あらかた使い果たして桃

さいしよ「霊験あらか」と読みちがえた。そして「あらかた、かいっ」とツッコんだ。もうね、作者の思うつぼに嵌めてくださったってありがたい。最後に放り出したように置かれた「桃」もいい。黄泉平坂から逃げる男神の必死さを思い出すではないか。

全文はおかじょうき川柳社のウェブサイトで読むことができます。







# 樋口由紀子選

ひぐちゆきこ／兵庫県・「晴」編集発行人

父さまは近ごろ薄れゆくきれ

例題の×になる 私人ow

号令がかかった合羽いるだろう

「冷っ」と水がずれたでしよ見えるでしよ

やみくもに補虫網振る あれい型

アブラカタブラ失礼ですが消えますよ

馬鈴薯のレゾンデールヴィンソワーズ

レイザパレルの標的は三ツ矢サイダー

めぐすりがれいのかたちでおちてくる

姉さんの礼儀正しきアマダ籤

霊験あらかた使い果たして桃

例によりでんでんむしの薄化粧

事例1崩れた崖の柿一つ

いろはかられいの2文字が逢いに来る

求愛のダンスの例にされまして

つまんないつまんないつまんない れい

「れ」と「い」との真ん中の弱酸性

れいわヤーイ まだ肛門へ届かない

愛知県 瀧村小奈生

京都府 河村啓子

石川県 奥野とみ子

東京都 伊藤こうか

大阪府 小川佳恵

愛知県 伊賀武久

京都府 竹内知子

愛知県 蝶

青森県 笹田かなえ

愛知県 中川喜代子

京都府 内田真理子

滋賀県 重森恒雄

愛媛県 仙波草苑

愛知県 安井紀代子

京都府 森田律子

大阪府 徳山泰子

大阪府 雨森茂喜

北海道 木暮健一

## 【佳作】

110 休耕田に鷺がいる

シエアしませんかフィジーモルディブセブ冷気

零・霊・麗 揺すれば落ちてきた欠片

冷笑なホホホに薔薇の棘フッフ

恋舌零零舌零零墓

起立礼ごきげんようとチューリップ

令月や白夜に落ちた生卵

綺麗だと言われきれいを光らせる

広東風れいこさんの昼下がり

0・2のリビドー自衛隊

墨の香のれいが迷子の令和です

起立、礼腰はわかつてきたのです

オカッパノレイコレイワノイチリンシャ

オクラホマミクサは例年通り小雨決行

れいとしてあなたを上げておきました

礼服のボタン外して六道へ

素ウドン一杯分しかない令和

青森県 成田我楽

愛媛県 中西 亜

滋賀県 畑山美幸

広島県 笹重耕三

岡山県 藤井智史

和歌山県 木本朱夏

奈良県 中村せつこ

奈良県 目黒友遊

青森県 土田雅子

愛媛県 正岡鏡花

大阪府 里山はるえ

大阪府 小原由佳

福島県 中野敦子

愛媛県 高橋こう子

奈良県 ひとり静

青森県 夏草ふぶき

秋田県 田久保亜蘭

泣いたのは狼少女異例です

失礼と無礼にける味の素

れいというルビに振り回されました

セ氏0度アジの開きにさも似たり

令よ和よ泣くなロミオとジュリエット

北海道 河野潤々

岡山県 小林茂子

青森県 尾 上 宏

青森県 熊谷冬鼓

愛知県 丸山 進

つぶつぶは例のところにありました

モーマクサラマンダー礼儀は礼儀

コロンのレインコートを叩き売り

例文・背骨がもうだめなのです

5m ずつちぢんで零で消えるはず

こんなれいどつてつしやろか 黄身つぶす

麗の字をちゃんと書いてと持つてくる

ぐんにやりと綺麗に歪むふかみどり

そこそこのそこらあたりの霊柩車

静岡県 中前棋人

青森県 奈良一艘

秋田県 佐藤春子

大阪府 竹井紫乙

高知県 萩原良子

静岡県 米山明日歌

滋賀県 大橋啓子

愛媛県 郷田みや

福岡県 柴田美都

## 【秀逸】

言葉の流れにまよ惹かれた。ブレイキ

をかけた言葉の運び方が新鮮だった。

「零の穴」だから、何もないのか、○だ

ろうか。実際にどこかというよりは心象

だろう。そんな空洞に赤い、甘い、イチ

ゴジャムを詰める。イチゴジャムならば、

穴にどんどん入っていく、穴を豊かに別

物にしてくれそうである。そして、「さあ

パーティー」「さあ」だから、出発で、

これからである。「れい」という題と同

## 【特選】

零の穴へイチゴジャム詰めさあパーティー

愛媛県 山内房子

## ◆選評◆

「れい」という題のせいか、近年ま

れにみるバラエティーに富んだ句が集

まって、おおいに楽しませてもらえた。

「れい」はほんのわずかなきつかけで

あり、情報であり、そこから自由の

びのびと羽ばたくことができる。その

結果の表われだろう。それにしてもさ

まざまま、あまりにいろいろな「れい」

が出没していて、さて、どこに焦点を

当てようかと右往左往した。

そこで、マイブームに従うことにし

た。今の川柳のマイブームは既視感の

ないものである。見たことも聞いたこ

ともないものが気に入っている。それ

ならなんでもいいのかと言われるそう

が、見飽きたものよりは、あたりまえ

のものよりは「つ」といと思っている。

意味内容でも仕立て方でも、既視感の

ない独自の工夫が施されているものを

選んだ。

零の穴へイチゴジャム詰めさあパーティー

言葉の流れにまよ惹かれた。ブレイキ

をかけた言葉の運び方が新鮮だった。

「零の穴」だから、何もないのか、○だ

ろうか。実際にどこかというよりは心象

だろう。そんな空洞に赤い、甘い、イチ

ゴジャムを詰める。イチゴジャムならば、

穴にどんどん入っていく、穴を豊かに別

物にしてくれそうである。そして、「さあ

パーティー」「さあ」だから、出発で、

これからである。「れい」という題と同

様に、人はほんのわずかなきつかけに

よって、そこから自由のびのびとはば

たいていくことができる。そして、次の

瞬間はなにをしかすかわからない存在

であるのが人間である。真摯で、それで

いて滑稽な味わいがある。

令よ和よ泣くなロミオとジュリエット

セ氏0度アジの開きにさも似たり

れいというルビに振り回されました

失礼と無礼にける味の素

泣いたのは狼少女異例です

どの句もいろいろと想像したり、解

釈したり、するのをいざなうてくれる

楽しさがある。主観を押し付けないで、

気づかないふりをしながらの、突き放

し方がよかった。



# 広瀬ちえみ選

ひろせちえみ/宮城県・「杜人」所属

## 【佳作】

レインボーバスきみをたすけにゆくところ  
ボクは今幽霊船の航海士  
れいこさんがにつこりとした こわい  
失礼と無礼にかける味の素  
事例1崩れた崖の柿一つ  
アブラカタブラ失礼ですが消えますよ  
失礼ね 監視カメラが視ています  
朝焼けじみた夕焼けじみたレイアウト  
無礼など知る由もないスイトピー  
たとえれば根性なしの明太子  
冷静にあなたの黒を脱ぐんだよ  
れいちゃんに水色を読み聞かせ中  
ジッパーが笑う失礼な礼服  
しばらくは冷凍イカで暮らすことに  
ブローチにするわね骨になつたれい  
満員御礼ついに私を暴露する  
花むしろ敷いてれいさん呼んでみる

秋田県 佐渡真紀子  
青森県 稲見則彦  
兵庫県 中西南子  
岡山県 小林茂子  
愛媛県 仙波草苑  
愛知県 伊賀武久  
岩手県 熊谷岳朗  
愛媛県 中西 亜  
北海道 浪越靖政  
福井県 天谷由紀子  
徳島県 徳長 怜  
青森県 きさらぎ彼句吾  
青森県 吉見恵子  
東京都 藤田めぐみ  
青森県 まみどり  
北海道 嶺岸柳舟

れい状にアートネイルが四苦八苦  
縦に振るしかない首レイを掛けられて  
夕焼けのせんれい受けているザクロ  
例のアレですねと春の隙間から  
コロンボのレインコートを押売り  
鮮やかなれいを残して水になる  
れいが宿ると滑る針先  
除霊したヒョウタンゴミシの妙子  
御礼に黒子ひとつを差し上げる  
共犯者レとイは今も逃走中  
求愛のダンスの例にされまして  
いい例があるとされたダンゴムシ  
めぐすりがれいのかたちでおちてくる  
冷静に歪んでいますスピーカー  
馬鈴薯の「れい」が膨らむ発芽する  
つままないつままないつままない  
通りすがりのきれいな穴に落ちる  
ぐんにやりと綺麗に歪むふかみどり

愛媛県 本田醇子  
鳥取県 平尾正人  
京都府 西田雅子  
鳥取県 平尾正人  
秋田県 佐藤春子  
京都府 蟹口和枝  
大阪府 笠嶋恵美子  
大阪府 小林康浩  
青森県 船水 葉  
秋田県 佐藤春子  
京都府 森田律子  
兵庫縣 村井広子  
青森県 笹田かなえ  
滋賀県 大谷のり子  
奈良県 中村せつこ  
大阪府 徳山泰子  
秋田県 一 帆  
愛媛県 郷田みや

粘っこいレイが戻って来やがった  
例文のどれもが青みがかった  
最近れいしてる？週2くらいかな  
れいとしてあなたを上げておきました  
号令がかかった合羽いるだろう  
赤ちゃんはレインシューズでやって来る  
一礼をされてほたるが胸に来た  
つぶつぶは例のところにありました  
きりつれいすとりゲームいまかきよう

鳥根県 石橋芳山  
滋賀県 北村幸子  
大阪府 雨森茂喜  
奈良県 ひとり静  
石川県 奥野とみ子  
神奈川県 加藤ゆみ子  
長野県 丸山健三  
静岡県 中前棋人  
新潟県 谷沢けい子

【秀逸】  
プレパラートにはさむ紫色の霊  
返礼の桃の種から芽生えたの  
起立礼着席なんきんたますだれ  
オクラホマミクサは例年通り小雨決行  
広東風れいこさんの昼下がり

愛媛県 大内せつ子  
北海道 木暮健一  
福岡県 柴田美都  
愛媛県 高橋こう子  
青森県 土田雅子  
福島県 中野敦子

## ◆選評

集句は「れい」を漢字にして意味を持たせた方、ひらがな（カタカナ）にして読み手にまかせた方、単語の一部として使った方に分かれた。漢字にするのと令・玲・麗・零・礼・例・霊・齡・冷・鈴……等、なんと固い意味を持つ言葉だろう。ひらがなで表現した作品もこれら漢字のどれかにあてはまるようだ。そのせいでどうか、いつになく冒険が少なく堅苦しい作品が多くなった気がする。題に振り回され、四苦八苦している様子が見えがえた。

心がけた。  
秀逸  
オクラホマミクサは例年通り小雨決行  
運動会などでフォークダンスは今も行われているのだろうか。それとも老人たちの行事？それにしても小雨決行ってびつくりである。いまや、女同士で踊っているのかもしれない。「あんた男やって」なんてね。  
広東風れいこさんの昼下がり  
数ある中国料理の中でも広東料理は薄味で海産物の旨みをいかしているという。「かんとんふう」と読むのが正しいのだろうが、吹いている風のように

もある。れいこさんがびつたりである。きつとあのれいこさんである。  
特選  
オカッパノレイコレイワノイチリンシヤ  
数えたら「令和」は21句あった。その中の一句だけ選んだ。「令和」がちゃんと機能していると思った。覚えたばかりの一輪車とおかつばの少女レイコがいきいきと描かれている。レイコの未来を祈らずにいられない。  
全文はおかしき川柳社のウェブサイトで見ることが出来ます。





# 吉松澄子選

よしまつすみこ／愛媛県・第23回杉野十佐一賞受賞

【佳作】  
れいちゃんに水色を読み聞かせ  
無礼ですここはあなたの空です  
プレバートにはさむ紫色の霊  
麗の字が恐竜になる夏休み  
辞令なら芋焼酎で中和した  
令よ和よ泣くなロミオとジュリエット  
つぶつぶは例のところにありました  
鮮やかなれいを残して水になる  
秘めやかに返戻される夜の裏  
最敬礼象のうんこよサバンナよ  
挿り鉢の溝へ令和をお連れする  
羽付けて例の如くを飛び越える  
冷静にあなたの黒を脱ぐんだよ  
前例が無いのでれいをつくりませ  
うなんだほぼ夢なんだれいなんだ  
そこそこのそこらあたりの霊柩車  
れいれいれい隙間が青白く腐る

徳島県 徳長 怜  
福井県 酒井 暁美  
愛媛県 大内せつ子  
東京都 飯島 章友  
静岡県 渡辺 遊石  
愛知県 丸山 進  
静岡県 中前 棋人  
京都府 蟹口 和枝  
京都府 蟹口 和枝  
愛知県 中川喜代子  
北海道 高橋 蘭  
高知県 森乃 鈴  
福井県 天谷由紀子  
愛媛県 柳田かおる  
愛媛県 土居 新山  
福岡県 柴田 美都  
東京都 藤田めぐみ

5mずつちぎんで零で消えるはず  
こんな日はトカゲにゆるす無礼講  
凡例 推測読みをしています  
求愛のダンスの例にされまして  
落とし穴をとるか例外をとるか  
姉さんの礼儀正しきアミダ籤  
ややこしい浮世ゆゆしき冷蔵庫  
阿と咩も礼も無礼も気候危機  
失礼と無礼にかける味の素  
例文・背骨がもうだめなのです  
礼儀正しく悲鳴をあげて生きている  
起立 礼 着席は未だ許されず  
さびしくて絶対零度から発火  
男鹿半島で水の御礼を思いつく  
令月や白夜に落ちた生卵  
一礼をして摩周湖に消えてゆく  
褐色のオウムがレイの歌だった  
ふくろうの礼砲響く骨董屋

高知県 萩原 良子  
愛知県 土園 映子  
青森県 渡邊こあき  
京都府 森田 律子  
長野県 樹 萄らき  
愛知県 中川喜代子  
兵庫県 妹尾 凜  
愛知県 三好 光明  
岡山県 小林 茂子  
大阪府 竹井 紫乙  
青森県 坂本 清乃  
宮城県 須川 柊子  
兵庫県 妻木 寿美代  
北海道 澤野 優美子  
奈良県 中村 せつこ  
北海道 澤野 優美子  
長野県 西沢 葉火  
兵庫県 河内 谷恵

朝焼けじみた夕焼けじみたレイアウト  
お礼にひとつ黄昏ひとつどうぞどうぞ  
寒冷地仕様の人がみつからぬ  
シェアしませんかフィジーモルディブセブ冷氣  
冷泉の底にゆうべを沈めるね  
れいれいれい挨拶状が届く 夜  
慣例にしたがい否認から黙秘  
めぐすりがれいのかたちでおちてくる  
腸のきれいな人と行く彼岸

愛媛県 中西 亜  
滋賀県 安井 茂樹  
青森県 渡邊こあき  
愛媛県 中西 亜  
北海道 四ツ屋いずみ  
青森県 村上 てる  
青森県 濱山 哲也  
青森県 笹田かなえ  
福井県 奥村美枝子

【秀逸】  
レイザレルの標的は三ツ矢サイダー  
枢までの通過儀礼をスルーする  
綺麗だと言われきれいを光らせる  
ごらんないまし冷却水の塔  
例のアレですねと春の隙間から

愛知県 蝶  
愛媛県 村山 浩吉  
奈良県 目黒 友遊  
鳥取県 斉尾 くにこ  
鳥取県 平尾 正人  
青森県 小野 五郎

◆選評  
今回の題「れい」は、広がりがあり、自由すぎて、創作は難しかったと思えます。選も、こんなに迷ったことはありません。迷わせていただき、ありがとうございます。

【秀逸】

レイザレルの標的は三ツ矢サイダー  
アニメの「機動戦士ガンダム」の架空の人物、レイザレルが三ツ矢サイダーを標的にするなんて、おもしろい！

枢までの通過儀礼をスルーする

誕生から今まで、成人式や結婚式などさまざまな通過儀礼がありました。でもこれから先は、長寿祝いは嬉しくないし、

葬儀もシンプルがいい、しなくてもいいです。この句の思いに共感する人も多いでしょう。

綺麗だと言われきれいを光らせる

褒められると、ついその気になる性格。単純だなあ、と思いますが、暗いより明るいはうへ向かっていくのが好き。絶対いいと思います。

ごらんないまし冷却水の塔

原子力発電所の冷却水に対して「ごらんないまし」がぴったり。軽妙でおかしい。そして、とても切ない気持ち伝わりました。

例のアレですと春の隙間から

この頃、忘れっぽくなり、言葉が出て

こなくて、アレとかソレが多くなりました。しかし、この句は秘密めかして「例のアレ」と言ったのですね。「春の隙間」が心地よく響き合っています。

【特選】

これをもちましてしきをこします 礼

式の最後の言葉を、自分の思いなどではなく、そのままストレートに切り取りました。小学校の入学式・卒業式のあの頃を懐かしく思い出しました。ひらがな表記のあとの漢字の「礼」が絶妙で、一字あけも効果的です。

新鮮な発想と的確な表現、とても印象深い作品でした。これをもちまして選評おわります。





むさし選

むさし／青森県・おかじょうき川柳社代表

【佳作】  
アブラカタブラ失礼ですが消えますよ  
失礼してナマケモノになります  
真相は0番線に着いてから  
令和元年今朝もしつかり歯を磨く  
黒板とチョークの匂い起立 れい  
一礼をする飛べそうな気がします  
失礼と無礼にかける味の素  
私を母にした子に礼を言う  
冷蔵庫の八分音符や四分音符  
辞令なら芋焼酎で中和した  
オルガンに合わせて礼をする桜  
ドギマギはしないあなたの加齢臭  
巡礼の杖が夕風色になる  
手をつなぐレイ・チャールズのアソラシンド  
ジヨバンニを零番線で待っている  
誰かを想うとてもきれいな時間です

愛知県 伊賀 武久  
静岡県 中前 棋人  
岩手県 熊谷 岳朗  
静岡県 渡辺 遊石  
青森県 ひ と は  
愛媛県 青野 舞  
京都府 和田 洋子  
岡山県 小林 茂子  
大阪府 里山はるえ  
福井県 天谷由紀子  
静岡県 渡辺 遊石  
愛知県 松長 一步  
愛媛県 山本 毅  
愛媛県 高畑 俊正  
青森県 成田 我楽  
青森県 中村 誠子  
京都府 西田 雅子

二小節目のれいにモザイクをかける  
掃り鉢の溝へ令和をお連れする  
敬礼のままお月さま泣いている  
日は好日 幽霊に足がある  
プレパレートにはさむ紫色の霊  
れいというルビに振り回されました  
通りすがりのきれいな穴に落ちる  
礼服に雨の匂いのする記憶  
例えればソーラーパネルと月見草  
礼儀正しく悲鳴をあげて生きている  
オクラホマミクスは例年通り小雨決行  
ジッパが笑う失礼な礼服  
めぐすりがれいのかたちでおちてくる  
冷凍の秋刀魚の腸と発泡酒  
逝く先はほうれい線の先にある  
きりつ・れい戦前戦後引き連れて  
慣例にしたがい否認から黙秘  
冷静にあなたの黒を脱ぐんだよ

奈良県 岡谷 樹  
北海道 高橋 蘭  
静岡県 句 ノ 一  
宮城県 須川 柊子  
愛媛県 大内 せつ子  
青森県 尾上 宏  
秋田県 一 帆  
青森県 須藤 しのすけ  
青森県 熊谷 冬鼓  
青森県 坂本 清乃  
愛媛県 高橋 こう子  
青森県 きさらぎ彼句吾  
青森県 笹田 かなえ  
和歌山県 木本 朱夏  
福岡県 もりともみち  
青森県 ま き こ  
青森県 濱山 哲也  
福井県 天谷由紀子

まだ駆ける齢はゆつくり追ってこい  
号令が聞こえる向日葵の背後  
れいとしてあなたを上げておきました  
右側に君靈感はないけれど  
起立 礼 昭和も遠くなっちゃった  
例文のどれも青みがかっている  
返礼の桃の種から芽生えたの  
レイ掛けてください わたしの晒し首  
つぶつぶは例のところにありました

愛知県 稲垣 康江  
大阪府 本多 洋子  
奈良県 ひとり 静  
愛媛県 吉原 美佐  
長野県 小池 孝一  
滋賀県 北村 幸子  
北海道 木暮 健一  
香川県 嶋村 幸  
静岡県 中前 棋人

【秀逸】  
粘っこいレイが戻って来やがった  
午前0時違う私が起き上がる  
消しゴムは必要でしょう令和とて  
冷蔵庫四角い夜が立っている  
漢字から戦 ひらがなかられいわ

島根県 石橋 芳山  
青森県 村上 あつこ  
岩手県 熊谷 岳朗  
高知県 小野 善江  
大阪府 荻野 浩子  
新潟県 夏井 せいじ

◆選評

第24回杉野十佐一賞にたくさんのご応募をいただきありがとうございます。  
最初に、「れい」という題のこと。  
題は、おかしょうき川柳社のメンバーが集まる例月の打合会で検討されました。  
まず、改元に因み「令和」あるいは「令」にしたかどうかという意見がありました。  
でも、それでは作品のモチーフが片寄って面白くない句が多くなること  
が予想されましたので、「令」をもとに  
更に話を進め、結果的に平仮名の「れい」  
を採用することになりました。  
「れい」という題は、あつてないよう

な題です。自由詠みたいなのもあつさり作るのもいいでしょうし、「れい」って何だ？と題をどう捉えるか考  
えに考えて作るのもいいでしょう。  
漢字1字の題、あるいは名詞、動詞  
などの題とは違って言わばとんでもなく  
余裕のある題ですから発想が膨らんで  
不思議な脳内トリップを体験をされ  
た方がいたかもしれません。もしそ  
うであれば、主催者として非常にうれ  
しく思います。  
そんな事情がありましたので、私とし  
ては応募作品の送られて来るのがい  
つもとよりぐんと楽しみでした。  
事務局からメールに添付されて届い

たのは10月11日。一気に読み通すつもりで、全474句と向かい合いました。  
ところが、各作品のいろんな発想に魅せられ読むだけで多くの時間を要してしまいました。  
例外的ない一日だった手を洗う

この句は、静かで確かなボディを持つ極めてオーソドックスな句です。平明に表現された何でもない普通の一日のありがたさが、残り少ない人生をあげながら暮らしている私を鋭く撃ち抜きました。

全文はおかしょうき川柳社のウェブサイトで読むことができます。







課題と選者 (2句詠・共選)

題：『反』  
2/28 〆切

選者  
内田真理子 (京都府)  
須藤しんのすけ (青森県・おかじょうき川柳社)

投句方法

郵送・FAX・インターネットのいずれかからお選び下さい。  
 <投句先>  
 郵送：〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 守田啓子宛  
 FAX：017-723-5696  
 ネット：http://www.okajoki.com/toku/0line.html

投句料

1,000円 (発表誌呈) ※発表誌の送付をもって、受領したものとさせていただきます。  
 ※おかじょうき川柳社会員は無料です。

◆振込先：郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社  
 ◆郵送先：〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 守田啓子宛

賞

特選の方に青森県特産品を贈呈。

おかじょうき川柳社

第24回杉野十佐一賞 応募者〆芳名  
 たくさんのご応募、ありがとうございました。

- 【北海道⑩】 岩間啓一 木暮健一 河野潤々 酒井麗水 澤野優美子 高橋蘭 中村迷々亭 浪越靖政 嶺岸柳舟 四ツ屋いずみ
- 【青森県④】 石澤はる子 稲見則彦 岩崎眞里子 尾上宏 小野五郎 菊池京 熊谷冬鼓 齋藤早苗 坂本清乃 笹田かなえ 笹田隆志 佐藤武 沢田百合子 滋野さち 鈴木みさ
- 【岩手県②】 加差野静浪 熊谷岳朗 須藤しんのすけ 高瀬霜石 高橋せい子 高森一吞 千葉かほる 千葉風樹 土田雅子 常田チャコ 中村誠子 夏草ふぶき 奈良一艘 成田我楽 鳴海賢治 にじの真美 野里風情 濱山哲也 ひとは 船水葉 まきこ まみどり 三浦蒼鬼 三浦清雪 村上あつこ 村上てる 守田啓子 山野茶花子 山野閑女 吉田吹喜
- 【宮城県③】 勝又明城 須川柎子 須藤しんのすけ 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【秋田県⑥】 赤石ゆう 帆 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【福島県①】 中野敦子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【群馬県①】 伊藤正美 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【埼玉県④】 天谷由紀子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【千葉県②】 細川岩男 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【山梨県①】 加藤当白 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【東京都⑦】 飯島章友 伊藤こうか 伊藤三十六 上原 稔 藤田めぐみ 山田こいし 加藤ゆみ子 芝岡勘右衛門 ながたまみ 新井笑葉 谷沢けい子 夏井せいじ 星井五郎 石倉多美子 岡本 聡 奥野とみ子 表よう子 中川洋子 藤村容子 宮田喜美子 天谷由紀子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【長野県⑤】 興津幸代 小池孝一 樹 菊らき 西沢葉火 丸山健三 早川柚香 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【三重県③】 小川はつこ 小川柳女 山口亜都子 大谷のり子 大橋啓子 北村幸子 重森恒雄 柳谷益弘 米山明日歌 渡辺遊石 安藤なみ 青砥和子 伊賀武久 稲垣康江 今村美根子 川崎敏明 佐藤美千代 瀧村小奈生 丹下 純 土園映子 中川喜代子 西村寛子 猫田千恵子 林 泰行 松長 一歩 丸山 進 三好光明
- 【滋賀県①】 大橋啓子 北村幸子 重森恒雄 柳谷益弘 米山明日歌 渡辺遊石 安藤なみ 青砥和子 伊賀武久 稲垣康江 今村美根子 川崎敏明 佐藤美千代 瀧村小奈生 丹下 純 土園映子 中川喜代子 西村寛子 猫田千恵子 林 泰行 松長 一歩 丸山 進 三好光明
- 【京都府⑩】 岩根彰子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【兵庫県⑧】 宮井いずみ 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【香川県①】 嶋村 幸 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【徳島県①】 徳長 伶 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【広島県①】 藤井智史 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【岡山県⑥】 木下草風 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【鳥取県②】 平尾正人 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【和歌山県①】 木本朱夏 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【高知県④】 吉原美佐 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【福岡県②】 萩原良子 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子
- 【鹿児島県①】 平瀬芙蓉 須藤しんのすけ 吉見恵子 渡邊寂隆 綿谷夕雨子 加差野静浪 熊谷岳朗 宮城 須川柎子

# カンテラ

おかじょうき川柳社代表 むねこ

新年あけましておめでとございます。

本年もおかじょうき川柳社をよろしくお願いいたします。

そして、「カンテラ」も何卒よろしくお願い申し上げます。

それでは、本年最初のカンテラに明かりを灯しましょう。

## A群

進む進む雪の音色を聴きながら	柳谷たかお
半開きのカサブランカと蛇口	まみどり
座椅子から亡父の昭和が立ち上がる	齋藤泰子
ドアだらけどれを開ければ秘密基地	村上あつこ
去年今年膨らむばかりゴミ袋	高橋星湖
マッチ箱ほどが等身大かなア	向山タエ子

城後朱美さんは何を探しているんだろう。何か記念の品物かな。「探しもの」と言えば、私なんか結構高い金を出して買ったモンブランのボールペンとシャープペンシルを何年も探しているのですが、未だに見つかっていません。(泣)でも、物を探しているのはまだいいと思っています。心というものを失くすよりずっといい。

## B群

左脳だけソテーにします召し上がり	夏草ふぶき
本棚のここがひまわりここが水	きさらぎ彼句吾

踏ん張りがきかなくなったカギ括弧

熊谷冬鼓

酔い醒めの水に溺れている踵

葉 閑女

後戻りすれば枯葉の吹き溜まり

まきこ

ゆつやけの方に歪んでゆく距骨

守田啓子

泥つきの葱と心中などしない

吉田州花

猫だつて笑う人間なんだから

ひとり静

生き方の一つとしては粉山椒

奈良一艘

性欲や冬まで続く蟻の列

須藤しんのすけ

## C群

三日月はつるさいし 満月はネクラだし	吉田吹喜
ジョーカーを踊らせましょう夜が明ける	鳴海賢治
びにーるはうすのおくからみつばちやうかな	田久保亜蘭
太陽の暗さに片目慣れてきた	小野五郎
この先を問えばカラスの群れる森	米山明日歌

須藤しんのすけさん、しばらくお会いしてませんが元気そうですね。この句の上5、誰でも書ける上5じゃないですね。女性の選者に提出したらボツにされたり、場合によっては殴られたりするかも…。でも、内容はごくまともです。ところで、本物の蟻って冬は冬眠するんだよね。ところでどこでしんのすけさん、女王蟻にお仕えしているのですか？

吉田吹喜さんは、月があまり好きじゃないのかな。わたしは「うるさい三日月」も「ネクラな満月」も知りません。でも、こう言われるとなるほどな思ったりもします。ところで、その三日月型とか満月型の人間は吹喜さんのすぐ近くにいるの？もしかしたら、「うるさい」ネクラ」って、おかじょうき代表のことだったりしてね(ギョッ)

鳴海賢治さんは、トランプをやっているのでしょうか。津軽特有の「ゴニンカン」を徹夜でやっつてるような雰囲気ですね。「ジョーカー」は広辞苑によると「トランプ

の番外の札で、最高の切札。あるいは他の札の代りなどに用いる。ばば。」ですが、津軽では「踊り」とも言いますよね。となると、ますます「ゴニカン」のように思えてくる…。あれ、トランプの「ばば」って「ババ抜き」の「ババ」で、「婆」のことですよ…。徹夜で「ババ抜き」してるのかな…。あれま、ややこしくなっちゃった。

**田久保亜蘭さん**、全部平仮名の川柳というのは高田寄生木さんの作品に多くありますが、亜蘭さんのこの句って長過ぎない？寄生木さんの平仮名川柳は、読者が読み間違えないように工夫されていたはずだけど、亜蘭さんの句は、読み間違えるように作ってるみたい。この句は普通に漢字交じりで書くと「ビニールハウスの奥から蜜蜂ちやうかな」になるのかな…。とすれば、下5の「ちやうかな」って何？「違うかな」ってこと？それとも「蜜蜂になつちやうかな」ってこと？亜蘭さん、インフルエenzaに罹ってラリッたりしてない？

**小野五郎さん**、「太陽の暗さ」って初耳です。でも、

川柳の世界は何でもありませんよね。ということ、「太陽」には明るさしかないと思っていた私が余りにも平凡でした(汗)ところで五郎さん、この句、実感句じゃないでしょうね。実感句だとしたら、眼の病気を疑った方がいいですよ。両目が「太陽の暗さ」に慣れる前に病院へ行ってください。

**米山明日歌さん**、「カラスの群れる森」に何かあるんですか。ハシブトガラスとか、ハシボソガラスとか、カラスを間近で見ることがありますか。カラスって意外とデカインですよ。向かってきたらすぐ逃げた方がいい。それなのに「カラスの群れる森」へ行くのですか。アルフレッド・ヒッチコックの「鳥(とり)」という映画を一度見た方が為になりますよ。と、ここまで来て、あ、川柳って比喩の世界なんだよなと気がついた。危険なカラスが群れている森、そんな人間社会へ行かなければいけないんですね。そう言えば、カラス、いるな…。

おかしょうき川柳社会員雑詠集

# 無人駅

★無人駅12月月間賞

誰からも遠くて真夜中は擬態

岩根彰子



勘右衛門【かんえもん・神奈川県横浜市】

僕の井戸から湧き続けているチャップリン  
桃色の下着自由に歩きだす  
年を経て歪み四角いお月さま  
下駄がゆくトホホ街道ひとり旅  
我が地球あれからずっと団子虫

先月号の  
お気に入り  
冷静なホモサピエンスに成り下がる  
人間の見方がたまりません。  
田久保亜蘭

木村美映【きむらびえい・青森県青森市】

絞首台の下にカメラが用意され  
執行の日大臣室に集う影  
十三体のてるてる坊主に祈る晴れ  
新しい獄門台を開発中  
判決は串刺しの刑つていうことで

先月号の  
お気に入り  
気の抜けたサイダーだって認めなさい  
はい、認めます(笑)。  
夏草ふぶき

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

「逢いたい」終助詞の「に」火傷する  
口角上げきれぬまんま十二月  
下着替える明日は我が身の彼岸花  
本棚のここがひまわりここが水  
極月のイルミネーション寒気団

先月号の  
お気に入り  
クーラーはちあきなおみの寒さまで  
肌なじみの優しい、そっと寄り添うような冷気でしようね。  
米山明日歌

熊谷冬鼓【くまがいとこう・青森県青森市】

一日一錠軽くなるまで試食用  
裸木と料金不足で返される  
疼痛の赤ピーマンは夜行性  
踏ん張りがきかなくなつたカギ括弧  
お医者様に聞き返してはなりません

先月号の  
お気に入り  
酸性がひとり足りない食事会  
因みに明日歌さんは酸性？アルカリ性？  
米山明日歌

斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

五七五わたしを閉じていられない  
月曜のトマトソースが尖ってる  
押してみる鬼が出るやら春が出るやら  
座椅子から亡父の昭和が立ち上がる  
兵法のひとつ笑顔を絶やさない

先月号の  
お気に入り  
小数点以下を「うじゃうじゃ」生きている  
うじゃうじゃと言われたら、何だか私でも居ていいよっ  
な気がしてきました。ありがとっございませす。  
勘右衛門

城後朱美【じょうごあけみ・福岡県八女市】

六十四歳に責任持てますか  
ふらふらと始まる第二の人生  
諦めることは無かつた選択肢  
今やりたいことは何もしないこと  
失くしたと言わないままの探しもの

先月号の  
お気に入り  
ベースデーケーキにまぶす鯉節  
ケーキに鯉節、平和主義かな。私は無事に六十四歳、びっ  
くりぼんです。  
安藤なみ

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

生きたいから白酒飲みます8年目  
立ち位置をグランクラスにしてあげる  
瀬祭がパーティしてるマンホール  
花見の会止めて4選プログラム  
ガッハッハ俺が好きかとサクラ彫る

先月号の  
お気に入り  
トレンドはガウチヨ走りだしますよ  
今年のトレントは州花さんのガウチヨです。  
吉田州花

Sin【しん・青森県外ヶ浜町】

別解を求めよ ただし性欲はあるものとして  
「まだしてないの？」というマトリョーシカ  
後悔を置き去りにしてやった途端 君の  
大人の弱さを「セーの」で言つてやろう  
かみしやまもつともつとたしゆけてくだしやい

先月号の  
お気に入り  
冷静なホモサピエンスに成り下がる  
亜蘭さんに限って、そんなことはない。  
田久保亜蘭



須藤しんのすけ【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

真夜中の影踏む人を喰らう鬼  
シャツを着る何もなかったことにする  
性欲や冬まで続く蟻の列  
初めてのキスをした日を覚えてる  
王様の夜を貪る黒うさぎ

先月号のお気に入り  
昏々と子宮にこもる除夜の鐘 きさらぎ彼句吾  
小説が書けそうな程のドラマを感じます。

高橋星湖【たかはしせいこ・青森県むつ市】

廻っていることが仕合せ独楽の芯  
横目で見る正直すぎる初鏡  
去年今年膨らむばかりゴミ袋  
休日の多いカレンダー買って来る  
愛車には脱輪よけの注連飾

先月号のお気に入り  
約束の虹が立ったぞ コンビニへ 吉田吹喜  
私も行く行くコンビニへ

土田雅子【つちだまさこ・青森県青森市】

お向かいの売地十年冬に入る  
涙袋に潮騒を埋めておく  
ひとひとり見送ることのフランシスコザビエル  
サルビアの赤を買い足す夕間暮れ  
ペイペイとお散歩冬のオリオン座

先月号のお気に入り  
明日からそこには何もないのです ひとり静  
予見できるといいですね！

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

嘘つきの染色体が増えていく  
ブランコの揺れが止まると透けていく  
左脳だけソテーにします召し上がれ  
ドローンで探す大腸のしこり  
祝われるたびにニヨキニヨキ伸びる釘

先月号のお気に入り  
わたしよりわたしを知っているネット ひとり静  
そっか、気を付けなくっちゃ。

瀧尻善英【たきじりよしひで・青森県八戸市】

補助線をゆつくり歩む深呼吸  
X線下絵で解いたメッセージジ  
氾濫は止めてなんでも致します  
エゴ嫉妬他人の中にある鏡  
落陽の音 聴きわける驢馬の耳

先月号のお気に入り  
こわれそうな私が壊す円筒土器 守田啓子  
節穴があれば覗きたくなる。壊れかけた器をみれば割ってスッキリしたくなる。啓子さん壊れないで…。

田久保亜蘭【たくぼあらん・秋田県五城目町】

できたてのホヤホヤをにじまどとどけ  
あべつくぼんのみみがすこしかじられ  
ろーまじでかくとヒラガナになるおか  
びにーるはうすのおくからみつばちちやうかな  
あれもかみそれるかみぜんぶもやしちやえ

先月号のお気に入り

奈良一艘【ならいつそう・青森県弘前市】

問題は「G」ではなくて「F」である  
生き方の一つとしては粉山椒  
正しいも正しくないも屁ですから  
まったりの「ま」を噛み砕く時マンボウツ  
手も足も頭も雨が泣いている

先月号のお気に入り  
土偶に亀裂わたしに亀裂 乳が漲る きさらぎ吾句吾  
ええっ、あ、まあ、それはそれは…

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

ホチキスで綴じる明日はないことに  
反論の反論針に糸通す  
親の言うことはよく聞くツバメの巣  
ジョーカーを踊らせましょう夜が明ける  
ははだった小さな声で呼んでいる

先月号のお気に入り  
結末はいろいろ卵はふたつある 月波与生  
たまごの句はいろいろあるが「ふたつ」としたところに  
謎が広がりました。

### ひとり静【ひとりしずか・奈良県大和郡山市】

もつと大きなはずだった月  
晩秋のここから先のフライパン  
猫だって笑う人間なんだから  
全身を見せたい樹齢五百年  
はじまりはあなたではないかと思う

先月号のお気に入り  
秋深く心密集してくるの  
そりや大変でしょう。  
土田雅子

### ひらく【ひらく・青森県蓬田村】

ヒュルンヒュルン透明になる山の沼  
ヒュルヒュルと尖ってゆく原子核  
ダメージジーンズが好きなのだと猫が言う  
ストーブの運転行先は春  
そんな時渋が抜けるから一献

先月号のお気に入り

### まみどり【まきこ・青森県青森市】

塩むすびたかがたかがと生きてきた  
後戻りすれば枯葉の吹き溜まり  
二死満塁いつものことだ咳コホン  
笑い袋貸し出しします期限なし  
お隣の垣根が難問振ってくる

先月号のお気に入り  
十年後のわたくしを笑わせに行く  
わたしも一緒にいきたいな。  
守田啓子

### まみどり【まみどり・青森県黒石市】

言うつもりなのに愚痴の二つ三つ  
気まずさに追加で話すとつておき  
半開きのカサブランカと蛇口  
泥沼と化していく小さなしこり  
間違っていないよと置き去りの花芯

先月号のお気に入り  
秋なので光るススキになってみる  
秋と言わずに。。光って下されば。  
熊谷冬鼓

### 向山タエ子【むこうやまたえこ・青森県青森市】

リボンまでつけて微笑む彼岸花  
突っ込みどころ全く無しの糸コンニャク  
十一匹の猫にストーカーされてる  
何故だろう家の鎖がヒビ割れる  
マツチ箱ほどが等身大かなア

先月号のお気に入り  
約束のおでんになっていく途中  
まみどり  
だしのたつぷり染みこんだ大根のような人間になりたい  
ものですが。なかなか・・・

### 村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

トランプで明日の運勢賭けてみる  
あの世でも使えるカードありますか  
老衰と成長スピード競争  
ドアだらけどれを開ければ秘密基地  
不具合の二つ三つは当たり前

先月号のお気に入り  
昼寝から覚めて人間やり直す  
米山明日歌  
昼寝でリセットできるなら毎日昼寝します。

### 村井規子【むらいのりこ・青森県大鰐町】

墓場まで持つて行こうか言っちゃやうか  
怨讐が恩讐になる血が通う  
木星の本音を月は知っている  
母までも裏切り啜う不道德  
平等の薄皮拾う仮の世で

先月号のお気に入り  
太陽と月のジャケット売出し中  
そのジャケット売約お願いします。  
吉田州花

### 守田啓子【もりたけいこ・青森県青森市】

落葉貼り付くアイシテモあいしても  
ゆうやけの方に歪んでゆく距離  
ネギ臭い指で断捨離できません  
足の指グーパーグーパー急がなきゃ  
カタバミの花殻ここは晩年

先月号のお気に入り  
結び目をほどいてみればいるフワリ  
羽ばたこう！「フワリ」  
勘右衛門

柳谷たかお【やなぎやたかお・青森県外ヶ浜町】

雨を聴く感知シSTEM起動して  
進む進む雪の音色を聴きながら  
面腕に築く万里の長城を  
壁一面ひまわり咲かせ家建てる  
桐の木を山一面に植えて春

先月号の  
お気に入り

葉 閑女【ようかんによ・青森県青森市】

あらたしき年の始めの夢芝居  
酔い醒めの水に溺れている踵  
真実は一つ誤算は今日もまた  
規格外の南瓜が宙へ飛び出した  
初空へ月と土星のランデブー

先月号の  
お気に入り

姿見に映る大きな妻の羽 土田雅子  
さて、どこまで飛んで行きましょうか。

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

落葉の一瞬止まる風のなか  
イブの手でりんごの中のりんご挽ぐ  
クリスマスソング流れ静脈へながれ  
雨傘をひらいて閉じて冬支度  
最後の壁はひらりと越えてあの世まで

先月号の  
お気に入り

十年後のわたくしを笑わせに行く 守田啓子  
楽しい句。頼もしい自分という助っ人ありで、未来は怖く

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

石投げる私の川に戻るまで  
草までも私に絡む秋の径  
月に浮く言葉をおいていった人  
この先を問えばカラスの群れる森  
青く去る 満月の夜 霧の朝

先月号の  
お気に入り

寂しいと蕎麦ものびるんだなあ 秋 勘右衛門  
私ものびないうちに、たへなきや。

吉田州花【よしだしゅうか・青森県青森市】

気がつけば満月靴がかわかない  
病むか枯れるかジタバタと雪になる  
泥つきの葱と心中などしない  
針を持つ男ふたりは彼の国へ  
寒風に晒せば嘘は嘘になる

先月号の  
お気に入り

ちんちんどんちんちんどん 生きようぞ 勘右衛門  
あと もう少し

吉田吹喜【よしだふぶき・青森県弘前市】

のの字のの字 月の周りにはのの字  
三日月はうるさいし 満月はネクラだし  
お母さん肌荒れ対策は？ 万全  
遠くから光の囁きが届く  
つまり 月は泡ということが決まる

先月号の  
お気に入り

残高ゼロのキャッシュカードが吠えている むさし  
私のカードは吠える元気もございません EEEE

安藤なみ【あんどうなみ・愛知県瀬戸市】

ソファアーでは短い脚も組みなさい  
大学の医科に無給のコハクチョウ  
格子戸を勝手に開けるおぼけの手  
片肩に片手の重み日が暮れる  
円形のビルの軋みと木枯らしと

先月号の  
お気に入り

もしもし亀よあおり運転やめなさい むさし  
ピッタリ。

石橋芳山【いしばしほうざん・島根県松江市】

くちやくちやにされて日曜の夕暮れ  
怒りまだ冷めずにアルゼンチンタンゴ  
アイロニーべつたり白く塗った顔  
トーテンポール遠く嘘つくインディアン  
嫌がらせグリグリとして二条ねじ

先月号の  
お気に入り



# 川柳忘年会2019



今年は、一艘さんたっでの希望で「チャレンジ川柳！むさし流！」でパーソナリティをつとめている稲葉みどりさんに参加していただきました！



12月1日(日)午後1時～ ラ・プラス青い森

▼出席者(26名)  
田久保亜蘭・むさし・熊谷冬鼓・守田啓子・田中薫・まきこ・土田雅子・葉閑女・渡邊こあき・吉田州花・木村美映・北野岸柳・奈良一艘・きさらぎ彼句吾・吉田吹喜・夏草ふぶき・坂本清乃・野沢省悟・稲葉みどり・小野五郎・まみどり・石澤はる子・Sin・三浦蒼鬼・ひとは・笹田隆志

## 岩根彰子【いわねあきこ・京都府京都市】

牡蠣うどん旨し私の腕で無し  
紅葉はキライいつべんに喋らほる  
お稲荷さんへどうでもいいと列なつて  
参道を馴れ馴れしいが似てる犬  
賽の目にしたら超美味い焼き餅

先月号の  
お気に入り

右上の奥歯がひょうたん島だった  
瓢箪の棚で無人島になった 彰子  
むさし

## 小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

太陽の暗さに片目慣れてきた  
銀行を替えても雨が上がらない  
自販機の所為か毎日過ぎて行く  
誰かの遺伝子で唇が荒れている  
突として沖へ出て行くガスライター

先月号の  
お気に入り

## むさし【むさし・青森県蓬田村】

癌病棟へ天使の梯子が降りている  
絵を描いてその絵と話す午前二時  
次々と亀が追い越す それでいい  
乾杯しようときたオニがやって来る  
ゴミ出しをしたし吹雪が来そうだし

「無人駅」は会員の自由な発表の場です。  
未発表句5句をお寄せください。  
また、お手元にある最新号で構いませんので、  
お気に入りの句とコメントもお寄せください。



席題『薬』

青森県弘前市 きさらぎ彼句吾選

【佳作】

ア・イ・シ・テ・ルその一言が覚醒剤 野沢省悟  
 毒だろかビタミンだろかSNS まきこ  
 タミフルがとても得意な阿波踊り 三浦蒼鬼  
 一錠のリリカ おもだかになる時間 守田啓子  
 外は雨静かに歌いだす薬缶 葉 閑女  
 試薬ビンの中であなたを飼い慣らす ひとは  
 賛美歌とお経を混ぜた解熱剤 まみどり  
 熱さまシート優しい顔は今日限り まきこ  
 さよならで始まっている処方箋 夏草ふぶき

どくだみの香り さぎ波現在地

吉田州花

教皇の祈りと核と薬包紙

奈良一艘

こめかみにマツモトキヨシが吹きだまる

奈良一艘

薬包紙開くとエリカ様の顔

野沢省悟

自己流で作る女になる薬

夏草ふぶき

劇薬になろうか水に戻ろうか

ひとは

【秀逸】

処方されたのはあなたの泣いた声 Sin  
 信号待ちの間に糖衣錠になる 三浦蒼鬼  
 薬莢が母を徘徊しはじめた 田中 薫

【特選】

わたくしを煎じるだけでいいのです まみどり

席題『薬』

青森県黒石市 三浦蒼鬼選

【佳作】

自己流で作る女になる薬 夏草ふぶき  
 二階から胃薬降って来たらしい 木村美映  
 教皇の祈りと核と薬包紙 奈良一艘  
 ステロイド多用青い星青い湖 吉田州花  
 サロンパスの若い女が剥がれない 田久保亜蘭  
 試薬ビンの中であなたを飼い慣らす ひとは  
 薬にも毒にもならぬ人という 葉 閑女  
 賛美歌とお経を混ぜた解熱剤 まみどり  
 何の薬なんだか…ちゃんと飲んでいる 吉田吹喜

一人飲む薬なんだか苦すぎて

北野岸柳

外は雨静かに歌いだす薬缶

葉 閑女

どくだみの香り さぎ波現在地

吉田州花

さよならで始まっている処方箋

夏草ふぶき

熊の胆が紙風船と遣って来た

田中 薫

処方されたのはあなたの泣いた声

S i n

【秀逸】

劇薬になろうか水に戻ろうか ひとは  
 生きているのか死んでいるのか薬飲む 田久保亜蘭  
 ピリオドを媚薬で打った落ち椿 きさらぎ彼句吾

【特選】

薬莢が母を徘徊しはじめた 田中 薫

席題『密か』

青森県弘前市

奈良一艘選

【佳作】

週一でクドウラーメン食べてます 稲葉みどり  
 大根の花になるまで無口です 守田啓子  
 月のどか一筆書きの家でいい 熊谷冬鼓  
 蟻地獄の底で壇蜜待っていた 野沢省悟  
 隠し事ありませんわとふくらはぎ まきこ  
 鏡など見ない少女でいたいから 葉 閑女  
 アトランティス大陸がある僕の臍 野沢省悟  
 内緒って寂しい匂いしませんか 三浦蒼鬼  
 鍵穴の向こうに私だけの月 きさらぎ彼句吾

兄弟の一步手前の受精卵

田久保亜蘭

花いちもんめ招待状をそつと破棄

吉田吹喜

耳元で三島由紀夫と囁かれる

S i n

真夜中の教会で聴くブラムス

笹田隆志

無花果のあらわな顔を隠し持つ

土田雅子

アパートで発酵してるアベマリア

小野五郎

【秀逸】

カスタマイズされる地球の下半身 土田雅子  
 コーヒーはブラック密会は屋台 まみどり  
 逢えた日の重いさよならを砕く 夏草ふぶき

【特選】

発酵しはじめる袋とじの傷 きさらぎ彼句吾

席題『密か』

青森県青森市

稲葉みどり選

【佳作】

蟻地獄の底で壇蜜待っていた 野沢省悟  
 花園で沢尻エリカ枯れてます 三浦蒼鬼  
 隠し事ありませんわとふくらはぎ まきこ  
 差し引いた分だけ御一緒願います 田中 薫  
 ひみつですここは禁煙なのですよ 北野岸柳  
 墓場まで角田光代をしまい込む 奈良一艘  
 共犯の男弔う神無月 吉田州花  
 鏡など見ない少女でいたいから 葉 閑女  
 鍵穴の向こうに私だけの月 きさらぎ彼句吾

逢えた日の重いさよならを砕く

夏草ふぶき

無花果のあらわな顔を隠し持つ

土田雅子

花いちもんめ招待状をそつと破棄

吉田吹喜

父は伊賀母は甲賀で私は蚊

まみどり

内緒って寂しい匂いしませんか

三浦蒼鬼

俺のジャケット、北朝鮮製だつて内緒だぜ

木村美映

【秀逸】

後れ毛の中で密かに抱く妬心 ひとは  
 隠せない仲です雀騒ぎだす 渡邊こあき  
 密やかにオンナは熟れてゆくのです 奈良一艘

【特選】

亡母の帯密かに嗅いで喪が明ける ひとは



# 川柳ドラフト会議

さて、川柳忘年会2019のお遊び企画「川柳ドラフト会議」を今年も行いました。

昨年は、テスト的に限られた方だけの企画でしたが、今年は、全員参加でやってみようということで、強制的にやっていたがまし

た(笑)  
 今年は、出席番号から抽選で8人を選び、そこからは昨年同様、上5を書いてから、それに続く中七を書いて欲しい人を入札指名。指名重複したら、抽選で決定。抽選負けしたら再指名という形。そして同じように、中七を書いたら、下句を託せる人を、残りの人から入札指名して、一句を仕上げるというゲームです。

前年も書きましたが、お遊びとはいえ、な

かなか技量が必要なゲームで、書き出しをふわっとさせるか、限定させるか、さらにその上句に合った作風の人を指名出来るかどうか、大事な着地を誰に任せるか、などなど、作る技量と他人の作風の理解度、そして指名運があるかどうか、川柳総合力が試させられる年末にふさわしいゲームであります(笑)。

そして、今年は自チームの作品に投票できない互選投票で最終順位を決定。1位には二千円の図書カードが贈られるということで、順位発表時には大きな歓声があがるほど、盛り上がりました(笑)

川柳は基本的に個人戦ですが、これを団体戦にすると、また違った感じの喜びがありますね。

1位(7点) 朝ぼらけ 時計回りに 咲く桜

(閑女) — 指名↓ (雅子) — 指名↓ (吹喜)

2位(6点) ざんざんざんざん かがや姫から 鬼になる

(冬鼓) — 指名↓ (蒼鬼) — 指名↓ (ひとは)

3位(3点) 夕闇の フォークとナイフ しわの数

(はる子) — 指名↓ (まみどり) — 指名↓ (まきこ)

3位(3点) おかじようき らしく笑って 飲みたいね

(薫) — 指名↓ (省悟) — 指名↓ (岸柳)

5位(2点) まっしろな ブラックホール 椿ぼたぼた

(啓子) — 指名↓ (彼句吾) — 指名↓ (州花)

5位(2点) そして今 干し柿つるす 湖の底

(亜蘭) — 指名↓ (清乃) — 指名↓ (こあき)

5位(2点) その先は サフラン色の 最上川

(二艘) — 指名↓ (五郎) — 指名↓ (みどり)

8位(1点) 錆びた声 月に代わって カンパネラ

(ふぶき) — 指名↓ (美映) — 指名↓ (隆志)



# 深読み

## 電池式ロウソクの灯も揺れています

安藤なみ

(おかしょうき無人駅11月号より)

皆さま明けましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

近頃は仏前に供えるロウソクも電池式LEDロウソクなるものが出回っていて、丈夫で長持ち、しかも本物と同じように灯までも揺らめく仕掛けになっているらしい。

掲句ではそのロウソクの灯へも」という助詞を使っている。となればロウソク以外の何かも揺れていることになる。

ロウソクの灯と同じように揺れているのは多分そ

れを見つめている作者の心、感情。何があったのかは知る由もないが確かに揺れている。と、捉えればこれは比喻を用いたごく普通に上手い句なのだが、私のよくなバカタレ天邪鬼は時事吟と深読みをしてしまう。

二〇一六年隣国でのろうそくデモは時の大統領の弾劾に繋がったのだが、現在の政権の外交や内政、経済での度重なる失敗にはそのロウソクの灯も揺らいでいる……と読むのは強引過ぎるだろうか。

どうやら今年もアホくさい深読みで恥をかく一年となりそうな気配がする(汗)。

## 十和田たてがみ川柳会11月句会

【一時】令和元年11月16日(土)

【一所】十和田労働福祉会館

【出席者】漆館ミノリ・久保あざみ・木村奈生美・

斉藤蛙井・佐藤まさあき・瀧尻善英・村上昌子

【投句者】磯島雅男・城後朱美・高田幸柳

### ■席題 『縫い目』

村上 昌子 選

#### 【平抜き】

古タオル雑巾縫い目ザクザクと

漆館ミノリ

まつ直ぐも曲がりも個性持つ縫い目

木村奈生美

アップリケママガンバッテ縫いました

久保あざみ

生きてきて千人針の血の叫び

斉藤 蛙井

つぎはぎの縫い目に染みた故母の汗

斉藤 蛙井

作品の縫い目努力の自負が染み

木村奈生美

縫い目からフォッサマグナの地鳴りする

瀧尻 善英

一線の縫い目に暮らし教えられ

木村奈生美

#### 【秀逸】

縫い目から裏切りの針チクリ出る  
白糸の縫い目になった峰の雪

瀧尻 善英  
斉藤 蛙井

【特選】

プライドは額の縫い目フランケン

瀧尻 善英

### ■席題 『縫い目』

瀧尻 善英 選

#### 【平抜き】

古タオル雑巾縫い目ザクザクと

漆館ミノリ

白糸の縫い目になった峰の雪

斉藤 蛙井

アップリケママガンバッテ縫いました

久保あざみ

真つ直ぐな友です縫い目見てごらん

木村奈生美

想い出が縫い目のように甦る

佐藤まさあき

まつ直ぐも曲がりも個性持つ縫い目

木村奈生美

生きてきて千人針の血の叫び

斉藤 蛙井

つぎはぎの縫い目に染みた故母の汗

斉藤 蛙井

#### 【秀逸】

雑巾の縫い目正しく祖母の技

佐藤まさあき

不器用で真つすぐ縫えない母でした

久保あざみ

#### 【特選】

チグハグな柄です強い縫い目です

村上 昌子

■宿題 『温もり』

久保あざみ 選

【平抜き】

荒れる日もあれど温まる絆ある  
 温もりが欲しくて嘘をまた重ね  
 敵しさに温もり添えた叱言喰う  
 肉じゃがに母の温もり隠し味  
 臨終の母の乳房に頬を当て  
 羊水に揺られ愛情思いつきり  
 ぬくぬくと生きて世間の苦を知らず  
 陽をあびて毛布の柄にタマ同化  
 七歳までは母の寝間着に包まれて  
 母さんの嘘はとつてもあったかい  
 温もりに言葉はいらぬ菩薩様  
 冬の夜鍋物笑顔あればいい

村上 昌子  
 高田 幸柳  
 斉藤 蛙井  
 佐藤まさあき  
 高田 幸柳  
 瀧尻 善英  
 木村奈生美  
 村上 昌子  
 城後 朱美  
 瀧尻 善英  
 高田 幸柳  
 漆館ミノリ

夫を見る手をストーブで温める  
 路地裏にまだ人情が残る町

城後 朱美  
 瀧尻 善英

【特選】  
 敵しさに温もりがある師のことば

佐藤まさあき

■宿題 『ぬくぬく』

斉藤 蛙井 選

【平抜き】

ぬくぬくと天下つてる渡り鳥  
 愛犬のピース居るだけそれがいい  
 ぬくぬくと育った娘嫁に行く  
 秘書の首切つて生きぬく陰の首領  
 寒いので愛犬こころ膝の上  
 ぬくぬくと育った果ての木偶の坊  
 ぬくぬくと国費を使う安倍は散る  
 故郷つて良いなあ温もり満ちている  
 温室で育つて社会性が失せ  
 両親の温もり知った自立の日

佐藤まさあき  
 漆館ミノリ  
 城後 朱美  
 瀧尻 善英  
 久保あざみ  
 高田 幸柳  
 木村奈生美  
 久保あざみ  
 木村奈生美  
 瀧尻 善英  
 木村奈生美

肉まんを懐に入れキミを待つ  
 ポケットに君の温もり入れたまま

瀧尻 善英  
 木村奈生美

【特選】  
 こたつの中で寒いニュースを聞いている

城後 朱美

■宿題 『ヌードル』

互選

①立ち食いがオシャレになったカップ麺  
 ①ヌードルの具材が抱く自己主張  
 ①ヌードルの臭いに慣れたわが臓器  
 ①湯を注ぎ瞑想して待つ3分間  
 ②非常食なのになくなるカップ麺  
 ②日本車のお返し小麦ドンと来る  
 ②くどすぎる話へ伸びるカップ麺  
 ④カップ麺ほどの気分の恋でした

高田 幸柳  
 木村奈生美  
 斉藤 蛙井  
 佐藤まさあき  
 高田 幸柳  
 村上 昌子  
 瀧尻 善英  
 瀧尻 善英

十和田たてがみ川柳会 1月句会

【時】 1月18日(土) 午前10時00分から 【所】 十和田  
 労働福祉会館 【宿題】(各題三句詠) 『糊』久保あざみ  
 選 / 『鈍(のろ)い』斉藤 蛙井選 【互選】(二句詠)  
 『乗る』当日出席者のみ(句箋の裏に雅号記入) 【席題】  
 一題(三句詠・共選) / 選者は、瀧尻善英ほか出席者  
 から一名 【投句先】〒034-0049 十和田市西二十二番  
 町2-21 十和田労働福祉会館 高田幸柳

『アウガ川柳教室』のお知らせ

【場所】 青森駅前「アウガ」5階  
 【日時】 毎月2回 第2・4火曜日13時～14時半  
 【講師】 おかじょうき川柳社 代表 むさし  
 【受講料】 1回 500円

\*\*\*\*\*  
 1/14(火)「猫」  2/11(火)「若い」  2/25(火)「△」  
 3/10(火)「食べる」  3/24(火)「静か」  4/14(火)「事件・事故」  
 \*\*\*\*\*

●投句先：〒030-1212 青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干43-3  
 むさし宛 / TEL.0174-27-2008 / E-mail: hmusashi@r66.7-dj.com

句先】〒014-0602 秋田県仙北市ひのきない字長戸呂 85 浅利方 第10回「ふるさと」川柳事務局 宛【主催】川柳『湖』(うみ) 後援 秋田魁新報社(申請中)【問合せ】浅利猪一郎事務所電話・Fax 0187-48-2236 携帯電話090 3552 2871 eメール iichiro@hana.or.jp

#### □ 2020.04.10 ㍻ カモミール句会設立五周年記念誌上句会

【兼題】2句詠『自由吟』【選者】男女各3名による合計6名による共選 柳本々々(東京都在住・無所属)／細川静(青森県在住・「川柳カモミール句会」会員)／樋崎進弘(大阪府在住・「連衆」会員)／高鶴礼子(埼玉県在住・「ノエマ・ノエシス」主宰)／なかはられいこ(岐阜県在住・「川柳ねじまき」発行人)／三村三千代(青森県在住・古典文学研究者)【締め切り】2020年4月10日(金)(当日消印有効)厳守【参加費】一口1,000円(切手不可・小為替等で)／発表誌呈 ※お一人何口でも参加可能です。【投句用紙】自由(郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して下さい)【投句先】〒031-0056 八戸市新荒町7 滝沢方 笹田かなえ TEL 090-2998-7277【賞】選者特選の各1名に青森県産のさくらんぼ「ジュノハート」一箱進呈(ジュノハートとはハート型のさくらんぼで1粒350円×12粒)※他に入選数の多い作品には青森県特産品を予定しております。発表は7月上旬発行予定の「川柳カモミール 4号」誌上にて。ジュノハートで夏のバレンタインはいかがでしょう。

#### □ 2020.01.19 第84回新春川柳大会

【日時】令和2年1月19日(日)午前9時受付開始(席題発表午前10時)【会場】弘前プラザホテル(弘前市代官町101-1)TEL0172(35)0345(弘前駅より10分)【会費】5000円【宿題】(2句詠・共選)投句拝辞\*採点 宿題・席題とも秀句3句=2点・佳作30句=1点『橋』熊谷冬鼓・工藤まさひろ『苦笑』笹田かなえ・佐藤ぶんじ『新春らしい句』八木田幸子・野沢省悟『タイプ』吉田州花・渡辺松風『ズンズン』工藤青夏・長谷川酔月【席題】(2句詠・共選)『 』三浦蒼鬼・むさし『 』田沢恒坊・岩崎雪洲【我洲杯】(1句詠・5人共選)\*採点 秀句1句=2点・佳作15句=1点『雅』森雄岳・佐藤寿美子・白川莫・北山まみどり・太田久【賞】宿・席題合点により1位に紗光杯、2位に寿久杯、他20位まで／我洲杯3位まで／宿泊希望の方は1月10日までに、次へご連絡下さい。〒036-8227 弘前市桔梗野3の3の3千島鉄男 TEL0172(34)3392【主催】弘前川柳社【後援】弘前文芸協会

#### □ 2020.01.31 ㍻ 2020年青森県川柳年鑑「ねぶた」作品募集

【応募資格】青森県在住または青森県内の結社に所属している方【応募料】3000円(切手不可)【対象作品】残しておきたい自選10句・作品にタイトル(タイトルなしも可)【応募用紙】所定用紙(コピー可)またはA4用紙に楷書で住所・氏名(姓と柳号・本名)・電話番号・年齢・性別・柳歴・所属結社(2社まで)【掲載内容】A5版の冊子に作品・姓と柳号・住所・電話番号・所属結社(住所と電話番号は任意、その他はデータ資料として活用予定)その他不浪人賞、年度賞、蝶五郎賞、文芸コンクール、新聞の柳壇、東奥少年少女文芸大会、各大会の記録、各結社の呈賞、柳壇トピックなど【募集期間】2019年10月～2020年1月末日【発表】2020年4～5月予定【送り先】〒038-3288 つがる市木造出来島雉子森3-3 青森県川柳連盟 川柳年鑑係【問合せ】青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 ☎080・5574・9297

#### □ 2020.01.31 ㍻ 第10回「ふるさと」川柳 募集

【課題】『風』(1口2句提出・12人による共選・複数応募可・清記選)【選者】磯松きよし(北海道)・高瀬霜石(青森)・尾藤川柳(東京)・山倉洋子(新潟)・丸山進(愛知)・玉置和美(岐阜)・阪本高士(奈良)・小池正博(大阪)・小島蘭幸(広島)・吉松澄子(愛媛)・石神紅雀(鹿児島)・浅利猪一郎【締切】2020年1月31日(消印有効)【投句料】1,000円(切手不可・小為替等使用の事)(誌上大会投句用紙他便箋等使用 2句を一枚に用紙に記入 投句用紙コピー可)【賞】最優秀賞1点(樺細工色紙掛 仙北市産品) 優秀賞1～9席(仙北市産品) ☆上位点数により特別賞等増設あり【選句数】秀句3句、佳作2点、入選1点を各句に配点、合計点にて受賞作品決定)【発表】柳誌「湖」(2020年4月発行予定 応募者全員に送付)【投





■会費拝受（11月受付分）

岩根彰子（京都府） / 斎藤恵子（青森市）

■おかげょうき川柳社 会員募集中！

会員ならびに当誌購読希望の方は、下記の口座までお振り込み下さい。

→郵便振替 No.02280-6-43112 口座名：おかげょうき川柳社

→会費：6,000円（1年分）

おかげょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

●投句全般についてはこちらへ●

守田啓子 moriko@okajoki.com

〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 FAX.017-723-5696

--- 終着駅 Sin ---

◆あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます◆さて、第24回杉野十佐一賞が決定しました。大賞句は小林茂子さんの「失礼と無礼にける味の素」でした。あらためて、受賞おめでとうございます(^o^)  
◆さて、今回の大賞句は特選句の中から選ばれず、秀逸3人、佳作3人という点数での大賞となった。準賞の句も特選1人、佳作5人という全員入選だったが2点及ばず、一人でも秀逸にしていたら、位勝ちで逆転していたという接戦だった◆まだ最終得点が出ていない集計の途中で目にした大賞句の印象は、「失礼」と「無礼」が近すぎてもったいないのかなという感じだったが、それが狙いなのかそうじゃないのかわからず、評価しづらかった。選評を読むと、

なかはられいこさんは、「味の素」は中村富二の「みんな去って 全身に降る味の素」を想起させるが、これはこれでエスプリが効いていると評価した。徳永政二さんは、「失礼と無礼」を現代人と読んでいる。なるほど、話題作りだけのモラルに欠けた動画配信なんかはその典型なのだろう。「失礼」と「無礼」の違いをググってみると、「失礼<無礼<非礼」という重さらしい。ここから、政二さんの評と合わせてみると、「失礼な時代=昭和」、「無礼な時代=平成」と時代が流れ来て、令和が「非礼」の時代にならないように、味の素が必要なのだろう。2つの単語を時代の流れと置き換えてみれば、「れい」という題の大賞句としても頷けてくる。小林茂子さん、大賞おめでとうございます！◆ Sin

